

和 気 品  
合 魄 位

高島市立マキノ中学校



学校だより

文責：校長 清水

明日への旅立ち、43名の卒業生  
～第76回 高島市立マキノ中学校 卒業証書授与式 より～

令和5年度の卒業式を、3月12日に行いました。令和の時代になって、はじめて保護者のみな様と学校関係者の方々にご臨席していただき、1、2年生も席に加わり式を挙げることができました。多くの方と一緒に式ができたことは誠に嬉しい限りでした。また、卒業生の凛とした姿や真摯な姿勢に、自分の殻を破り立派に成長したと胸が熱くなりました。以下、式辞後半の一部を紹介します。

みなさんが、これから歩む人生の中で、この「笑顔」を忘れないようにしてほしいと願っています。これから先、嬉しいことや泣きたくなるようなことに出あうでしょう。苦しいときに涙を流し、思いが吹っ切れることもあるでしょう。でも、「笑顔」は、自分の心を奮い立たせ、次のステップを歩む原動力になると思います。苦しいときに笑顔を浮かべることは、気持ちと行動が一致していないという考え方もありますが、笑顔を浮かべることは、つらい思いや苦しい思いを和らげてくれると思います。自分の気持ちを高めるためにも、新たな道へと挑戦するためにも、この笑顔を忘れないでほしいと願っています。

「ありがとう」という感謝の言葉も忘れないでください。人は、自分だけでは成長できません。保護者の方をはじめ、多くの人に支えられています。この視点をもって生活していけば、命の重みを感じたり寛容の心が芽生えたりするでしょう。支えられていると実感できれば、応援されていると分かり、勇気も湧いてきます。「あたりまえ」と思うことを見直していけば、おのずと感謝の心が芽生え、感動する心も生まれてくるでしょう。

これから先は、AIを含む技術革新により産業構造が大きく変化したり、少子高齢社会がさらに進んだり予期せぬことが起こったりして予測困難な時代だと言われています。そんな時代だからこそ、笑顔と感謝の心を大事にしてほしいと思います。そして、さまざまな状況に柔軟に対応するため、いろんな情報に惑わされないため、自分の頭でしっかりと考え、判断し、行動することを心がけてほしいと願っています。そのためにも、人と考えたことをやりすることや本を読むことを大事にして、考えるトレーニングを継続してください。

みなさんが卒業前に、自分で考え、決断したように、人生では、幾度か、自分で考えて、決断する 때가きます。あの道がある、この道があると揺らぐときがくるでしょう。でも、考えた末、人はどうであれ「自分はこうした」といえる生き方をしてほしいと願っています。

この詩をみなさんに贈ります。

笑顔 感謝の言葉 思いやりの心 粘り強さ  
そして目標を心に秘め  
これから歩む道にチャレンジしよう。  
人生も心も晴れたり曇ったり。  
時には休みながらもひたむきに自分の道を切り拓いていこう。  
多様な価値観の中で寛容の心を忘れず  
自分はこう考えている、こう決断したといえる人生を歩いていこう。  
誠実に挑戦しているあなたに、きっとあかりを照らしてくれるだろう。



## 2年生～3年生の自分へのメッセージ～

2年生は、日を重ねるごとに、学校のリーダーとしての自覚や今後の進路について考えている姿が感じられます。特に今学期、2年生は3年生中心の生徒会を引き継ぎ、役員だけに任せず、学年の生徒全員で助け合いながら、生徒会活動を行っています。また、進路学習や修学旅行の準備も進めているところです。下の文章は、学活で書いた「3年生になっての自分へのメッセージ」です。ご一読ください。



生徒会主催 3年生を送る会より

3年生になって最高学年になり後輩がまた増えます。生徒会のメンバーの1人として、1・2年生のお手本となるようなカッコいい先輩になってください。行事などでも、みんなを引っ張っていくことが多くなると思います。大変なことも増えるでしょう。いくら失敗しても、次に成功したらいいんです。どんなことでも楽しんだ方が勝ちです。がんばってください。

受験生やから勉強がんばれ！1年生と2年生の復習、いっぱいあると思うけど将来のため。部活も引退、修学旅行もすぐ終わる。楽しい時間もあっという間。自分の行きたい高校にいけるよう努力しよう。

## 1年生～地域の方から聞く仕事について～

1年生は、この1年間で心身ともに成長し、来年度は先輩としてしっかりと行動しようという意気込みやたくましさを感じられます。さて、今学期は進路学習の一環として、地域の方【高島市消防署 岡地さん、農家民宿経営者 河野さん、スポーツインストラクター 服部さん】から職業講話をしていただきました。下の文章は、振り返りシートに書いた文章です。ご一読ください。



進路学習 職業講話より

「前より一歩踏み出してがんばってみる」という言葉がとても大切だと思った。新しいことやまだ行動していないことをしてみるには勇気がある。「ちょっとでも踏み出す」「前より少しでもできるようになろう」という気持ちを大事にして、チャレンジしていきたい。

やっぱり夢をもつことは大事なんだと思った。働くことは生きることということが分かった。仕事をするにあたって、常に考える姿勢や笑顔を忘れないということが大事だと分かった。仕事がどれだけあっても自分の好きな仕事は苦痛に思わないんだと思った。



生徒会キャラクター看板の紹介より

## お世話になりありがとうございました。

今年度の教育活動が終わりました。本校の教育活動をはじめ環境整備等にもご支援とご協力を賜り誠にありがとうございました。次年度も「品位・気魄・和合～思いやる心と粘り強さを大切に、自ら考え、判断し、行動する生徒の育成～」のもと、教職員一同努力してまいります。

今後ともご支援とご協力のほどよろしくお願いたします。1年間、ありがとうございました。